

SA(行動としての奉仕活動)って何！？

SAとは『Service as Action』の略で『行動としての奉仕活動』を示します。

現在、各教科「概念」や「グローバルな文脈」、「ATLスキル」を用いてIBの授業を行っています。SAは各教科で学んだこと・身につけたことを統合する役目があります。生徒たちは、学校で学んだことと、周囲にある事柄とのつながりを見つけていき、自分の住む地域に対してどのように貢献できるか考えていきます。

(れいめい中での取り組みは裏面の「夢プロの様子です！」をご覧ください。)

SAでは、奉仕活動に使った「時間」を見るのではなく、奉仕の※「質」を重視しています。

※「質」

自分の住んでいる地域の人たちが困っていることや、不満に思っていることを解決するための(ニーズのある)奉仕活動を行うことができるか

生徒は「行動としての奉仕活動」に取り組むことによって

- ・自らの長所と成長すべき点に気づく
- ・新しいATLスキルを伸ばす
- ・生徒主体で話し合い、判断し、計画する
- ・粘り強く行動を続ける
- ・他の人と協働する
- ・様々な見方、考え方を通して国際的な視野を発達させる
- ・自らの行動の倫理的意味合いを考える

ことができるようになります。



そしてCPへ！

そして、すべての学びの集大成として3年次にはCPに取り組みます。「コミュニティと奉仕活動」に焦点を当て、自分の住む地域に対する奉仕活動を行います。CPは個人あるいは3人までのグループで行います。

教員も各教科の学んだことが、生徒がCPで活動する際に、どのようにつながるかと考えながら授業作りを行っています。



夢プロの様子です！

毎週木曜日7限目、この時間は夢プロの時間です。

中1では、SAの活動を行ったり、生徒同士が活動について情報共有したりしています。SAは決められた時間内の活動ではなく、生徒が必要な時間に取り組んでいます。

1学期の【家庭の困りごと】について活動報告を終え、2学期は【学校の困りごと】について自分の好きや強みを生かしたアプローチで、課題解決を行なっています。

「学校の困りごとって何だろう・・・」、「より良い場所にするにはどうしたらいいかな」とお互い相談し合い始めた生徒たち。

「学校にもっとIBの雰囲気を出したい」、「図書室への来室者を増やしたい」など、いろいろな課題に取り組んでいます。

ぜひご家庭でもどのようなことに取り組んでいるのか
お話されてみてください。



夢プロツアーin薩摩川内市



11月29日、市比野コース・川内コースの2コースに分かれて夢発見プロジェクト川内市内見学へ行ってきました。

市比野コースでは、朝陽ワイナリーさんと弁天堂さん・市比野温泉街を見学＆お話を聞きに行ってきました。

川内コースは、サーキュラーパーク九州(旧川内発電所跡地)さんと甲冑工房丸武さんに行ってきました。

事業や地域に対する思いなどをお話していただき、生徒たちは目を輝かせながら真剣にお話を聞いていました。

今回夢プロツアーにご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

↓→市比野コース



↓→川内コース

